

学校給食(提供食)の放射性物質検査の結果について

検査方法

- ・学校給食で実際に児童生徒に提供した給食1食分を1週間ごとまとめて測定する。
- ・検体は毎日、小学校A1・中学校Aから採取を基本とする。

検査結果

<小学校>

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和6年4月30日～5月10日 (7日分)	3.28	5月10日	不検出 (<0.65)	不検出 (<0.63)

小学校A1 献立名

4月30日	ごはん 牛乳	ワンタンスープ、豆腐ハンバーグ、キャベツとわかめのごま酢あえ
5月1日	ごはん 牛乳	とり団子のスープ、モーカフライソースかけ、春雨サラダ
5月2日	ごはん 牛乳	凍り豆腐のみそ汁、とり照焼き、ひじきの炒め煮
5月7日	ごはん 牛乳	もやしのみそ汁、肉だんご、わらびの煮物
5月8日	たけのこごはん 牛乳	庄内ふのすまし汁、かつおメンチ、菜の花のあえもの
5月9日	ごはん 牛乳	蛋花湯(タンホワタン)、ぎょうざ、中華サラダ
5月10日	ごはん 牛乳	ビーフカレー、いかフライ、ゆでブロッコリー

<中学校>

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和6年4月30日～5月10日 (7日分)	3.30	5月10日	不検出 (<0.42)	不検出 (<0.54)

中学校A 献立名

4月30日	ごはん 牛乳	卵スープ、コロッケソースかけ、五目煮
5月1日	ごはん 牛乳	わかめ入り豆腐スープ、シューマイ、ナムル、あまなつかん
5月2日	ごはん 牛乳	庄内ふのみそ汁、れんこんとえび寄せ揚げ、豚丼
5月7日	ごはん 牛乳	中華スープ、チーズチキン大葉巻き、拌三条(バンサンスー)
5月8日	ごはん 牛乳	わらび汁、豆腐ハンバーグ、すき昆布の煮物
5月9日	ごはん 牛乳	ビーフカレー、焼きかまチーズ、ゆでブロッコリー
5月10日	こめ粉コッペパン 牛乳	クリームスープ、白ごまフランクケチャップソースかけ、小松菜とツナのソテー

- 1 検査結果の()内は検出下限値です。
- 2 「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。
- 3 「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。
なお、検出下限は検体の種類や重量などの影響をうけるため、測定ごとに異なります。
- 4 検査を依頼している機関は山形県理化学分析センターです。
- 5 ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法です。
- 6 食材内容については、「学校給食用食材の産地情報」で公開しています。

【参考】厚生労働省:24年4月からの放射性物質の新基準値 (単位 Bq/kg)

放射性セシウム	一般食品	100
	飲料水	10
	牛乳	50
	乳児用食品	50